市長へのたより
道路についてが最多数
全部で二百四十七通

昨年の末に実施した「市長へのたより」には、二百四十七通、二百七十件にわたる要望や、苦情、意見などをいただきました。

「たより」の内容については、すぐ解決できるものは、すぐ解決するよう努力いたします。また、国や県などに対するものについては、その主旨を伝え、解決できるようにいたします。

「たより」の中から皆さん一般に通じる問題を取り上げてみました。

皆さんへのご返事

△栄町から水害がなくなるようお願いします。
会社員　四十歳(男)

栄町地区の水害を最少限にとどめるためのご提言ありがとうございました。

市では、新年度に町浦川の吐け口に排水ポンプと、逆流防止の水門を設置する準備を進めています。また、栄町地内の堤防の土盛りや、側溝流末に集水ますを設置し、ポンプ排水を容易にする計画をたてています。

△町浦川の早期改修及び防火のための対策を早急に計画してください。
商業　三十九歳(男)

町浦川都市下水路事業は、基本計画も策定され、来年度から公共事業（国の補助金が付く公共土木事業など）として実施されるよう国に要望しているところです。

市街地等の整備についても計画中であり、それに合わせて交通、防火対策も組み入れたいと考えています。

△葛塚地区にも老人憩の家を早く建てていただきたい。
農業　七十歳(男)

葛塚地区には、まだ他の地区に設置されたような老人憩の家はありませんが、葛塚地区は市の中心であり、建設に当たっては、それにふさわしい内容をもった施設（仮称社会福祉会館）としたい考えです。場所を含めて検討する必要があり、来年度は無理だと思います。

△長期展望に立って、市役所の移転と、その跡地の高度利用を検討していただきたい。
会社員　三十七歳(男)

市としても市役所分館建設の構想、あるいは市街地中心部の都市改造の計画等もあります。将来の豊栄市の規模を想定した場合、現在地が適当かどうか、いろいろ検討する必要がありますので、五十四年度中に審議会（仮称）のようなものを組織して結論をだしたいと思っています。

△尾山団地から市役所方面へ行ける交通機関を確保してください。
主婦　二十五歳

現在の道路状況では陸運局の認可が下りないので葛塚・競馬場線の拡幅完了の時期を見て、その実現を図りたいと考えています。拡幅完了後には現在、新潟から競馬場までのバス路線がありますので、その路線を豊栄駅まで延長することが可能かどうか、新潟交通（株）に協力要請をしたいと思います。

△各地区に消費生活センターを造ってほしい。
主婦　五十歳

各地区、または各人の最寄りの場所に消費生活センターをとの要望ですが、市の現況では至難のことです。したがって消費者行政の一環としての講習・会合等は、交通上の不便を避けるため、必要のつど、各地区ごとに事業を行ってゆきたいと思います。

施設の設置については、将来の問題として検討します。

△私は、葛中の野球部員です。一般の大人がグランドを使ったあと、タバコの吸いがらが、どこにでもちらばっています。もっときれいに使ってください。
葛塚中学校　二年生

一般の人の学校体育施設使用で、マナーの悪いところがあります。使用を許可するときにグランド整備、タバコの吸いがらの処理について厳重に伝えます。また学校と相談して、グランドに吸いがら入れを設置します。

△豊栄駅前に警察派出所を設置してください。
会社員　三十五歳(男)

豊栄警察署移転のとき、駅前に派出所を設けるべきだとの意見もありましたが、警察署の警備上の点から現在の他門大橋もとに設置したものです。「たより」の趣旨も理解できますので、警察署へ要請してみたいと思います。

△川へゴミを捨てる人が後を絶ちません。強力に指導してください。
鉄工業　六十四歳(男)

環境衛生指導員制度を制定して、河川等へのゴミの不法投棄防止の指導を強化したいと思います。

△早通南団地の道路を早く舗装してください
主婦　三十三歳

五十四年度から年次計画で舗装整備を実施したいと考えていますが、地元一部負担金等の関係がありますので、実施の方法等については、南連合自治会と協議のうえ検討したいと思います。

△早通団地へ入る橋（土地改良区前）を拡げてください。
会社員　三十一歳(男)

早速団地入口の橋については、数年来地域の皆さんから要望があり、道路用地について土地所有者の協力をお願いしてきましたが、まだよい結果は得られません。しかし、今後もお願いしてゆきたいと思います。

当面の措置として、駅から県営住宅の中央を通る街路を須戸大橋まで築造して、自動車の利用に供する考えで、関係者に協力をお願いしているところです。また、この道路が実現した場合は、団地入口の橋は、歩行者と自転車の利用を優先させたいと思っています。

たよりの内訳

○実施期間
昭和五十三年十一月二十日
～十二月三十一日

○寄せられた「たより」
二百四十七通

○差出人の地域別内訳

葛塚地区	九十八人
木崎地区	四十人
岡方地区	八人
長浦地区	四十二人
早通地区	五十六人
不明	三人

○内容の性質別内訳

要望	二百二十六件
苦情	十八件
質問	十四件
意見	十件
相談	二件

○内容別内訳

道路・橋梁	九十八件
舗装二十九、側溝・水路二十五、補修七、国・県道七、仏伝橋六、除雪五拡幅四、危険排除三、その他十二	
教育	三十件
体育施設九、社会教育三図書館三、通学区域二、通学路二、早通地区中学校新設二、その他九	
交通	二十五件
違法駐車五、信号五、自転車置場三、ガードレール三、交通規制二、横断歩道二、その他三	
福祉	二十一件
乳児園八、保育所六、学童保育二、その他五	
環境	十六件
ごみ収集七、下水道四、犬の放し飼い三、その他二	
防犯灯	九件
水害対策・水道	各七件
公園	六件
保健	六件
紛合病院誘致二、耳鼻咽喉科・眼科医誘致二、その他二	

53年の農地転用

農業委員会の調査によりますと、昨年一年間に市内で、農地を宅地などに転用した面積は、十九万八千四百四十二平方㍍でした。これは一辺四百四十五㍍の正方形の面積に当たります。ただし、この中には、道路用地や港湾用地などの公共用地は含まれていません。

転用した農地のうち一般住宅、アパート、分譲住宅、農家住宅など、宅地に転用された面積は、十三万一千二平方㍍でした。残りの六万七千四百四十平方㍍は資材置場、農業用施設用地、工場用地、その他などでした。

転用した総面積は、一昨年に比較して六万四千平方㍍増加しましたが、これは、嘉山と前新田地内の区画整理の換地が行われたことなどによります。

おらなての作品展
～下土地亀自治会～

下土地亀自治会（阿部竜次会長　百世帯）では、一月二十一日、自治会公民館で第一回めの作品展を開きました。

出展者は、小学生からお年寄りまで。作品は習字、絵画写真、わら工品、編みもの、プラモデルなど多種多様で総数百数十点になりました。

この日は、あいにくの荒天でしたが、参観者でにぎわっていました。

作品展は、腕を競うことより、自治会の親睦を図るもので、次回からは、一世帯一点以上の出展をお願いして、さらに盛んにしたいと阿部自治会長は、語っていました。

なお、同自治会では、将棋大会や俳句会なども開いて、大勢で楽しんでいます。

税・国鉄・県営住宅・消防
葛塚競馬場線バス運行……各四件
広報……四件
広報・市政だより三、施設めぐり一
町内会費・早通小路地利用
バス停待合室……各二件
その他……十五件

一般個人は男女とも豊栄
―三市二郡卓球選手権大会―

第十一回三市二郡卓球選手権大会（一月二十一日、中条町体育館）

○一般・高校
男子の部
団体　二位豊栄クラブ
個人　優勝菅井正典（豊栄クラブ）
女子の部
団体　二位豊栄クラブ
個人　優勝佐藤恵子（豊栄クラブ）

○中学校
男子の部
団体　三位葛塚中学校
女子の部
団体　二位葛塚中学校